

▼アミノック輸液 [注]

【重要度】【透析患者に投与禁忌】 【分類】総合アミノ酸製剤

【単位】▼300mL/袋

【常用量】1回200～400mL

【用法】点滴静注

【透析患者への投与方法】窒素負荷により症状を悪化させるおそれがあるため、重篤な腎障害のある患者には禁忌（1）

【保存期腎不全患者への投与方法】窒素負荷により症状を悪化させるおそれがあるため、重篤な腎障害のある患者には禁忌（1）

【特徴】分枝鎖アミノ酸を36%含有するアミノ酸製剤。NaClはほとんど含まれない、酢酸を約80mEq/L含有

【主な副作用・毒性】消化器症状、容量負荷による心不全、低Na血症、アシドーシスなど

【更新日】20121112

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。